



contents

23… 特集 男性の家事・育児参画の意識って どれだけ進んでいるの?

母⋯⋯ 相談室よりご案内、フォーラムのご報告

5……情報資料センターより

6…… 講座レビュー

▽…… ハーモニー推進事業者に登録してみませんか?

8…… は~もねっと登録団体活動紹介



特集

男性の家事・育児参画の意識ってどれだけ進んでいるの?

日本で働き方改革の政策も進みつつある中、家庭での男性の家事・育児参画についての意識はどこまで進んでいるのか考えたことがありますか?

国の第4次男女共同参画基本計画が開始されてから、今年で中間の年に当たります。ここでは、日本の男性の家事・育児参画に対する意識について、千葉市男女共同参画センターが実施した「男性のライフスタイルに関する調査」をもとに現状を確認していきたいと思います。

【第4次男女共同参画基本計画とは】

男女共同参画社会基本法に基づき、施策の総合的かつ計画的推進を図るため、平成37年度末までの「基本的な考え方」並びに平成32年度末までを見通した「施策の基本的方向」及び「具体的な期」を定めるものになります。第4次計画で強調しているものは7つありますが、そのうちのひとつとして、「女性の活躍推進のためにも男性の働き方・暮らし方の見直しが欠かせないことから、男性中心型労働慣行等を変革し、職場・地域・家庭等あらゆる場面における施策を充実させる」というのが挙げられています。

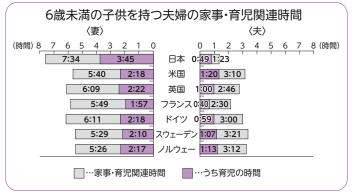
\bigstar

6歳未満児のいる夫の 家事・育児関連時間は?

日本では男性の長時間労働の影響もあり、6歳未満の子どもを持つ夫の家事時間は1時間23分、そのうち育児時間は49分で他の先進国に比べて低い水準になっています。

他国と育児時間の差は少ないのに、家事時間においては、2~3倍の差となっています。

どうして、こんなに家事の時間の差が広がっているのでしょうか?

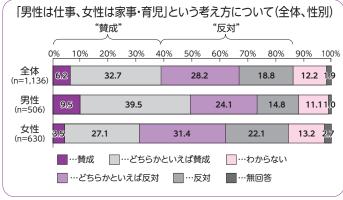


内閣府「男女共同参画白書(平成30年度)」より



「男性は仕事、女性は家事・育児」という 性別役割分担意識の根強さ

全体では賛成が38.9%、反対は47%であり、一見、 意識改革が進んでいるようにみえます。しかし、性別で みてみますと賛成の割合は女性に比べ男性のほうが2 割近くも多く、反対の割合が少なくなっています。男性 の家事・育児時間の少なさの原因には、性別役割分担 意識の問題が根強くあることがうかがえます。



男性のライフスタイルに関する意識調査より

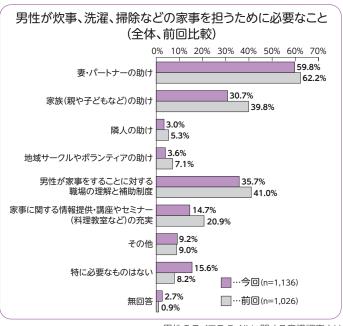


意識を変えていくには?

男性の家事・育児を推進するために必要なことは何か確認すると、「妻・パートナーの助け」、「男性が家事をすることに対する職場の理解と補助制度」、「家族(親や子どもなど)の助け」が上位に挙げられています。

意識改革だけでなく、周囲の助け、職場の理解や補助制度が必要であると多くの人が考えています。特に、身近にいる人たちの助けが期待されていることがわかります。





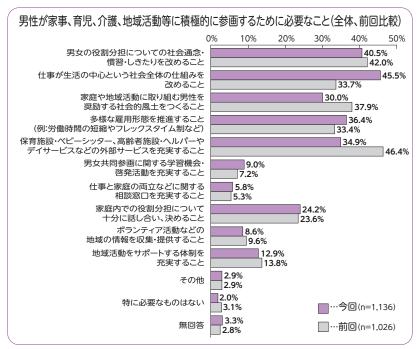
男性のライフスタイルに関する意識調査より



ワーク・ライフ・バランスの 推進に向けて

男性が家事・育児・介護・地域活動等に積極的に参画するために必要なこととして、「仕事が生活の中心という社会全体の仕組みを改めること」、「男女の役割分担についての社会通念・慣習・しきたりを改めること」、「多様な雇用形態を推進すること」が上位に挙げられています。社会全体の仕組みや慣行の見直し、働き方改革などが必要であると多くの人が考えています。

確かにこれらのことも大切ですが、まずは身近にできる一歩として家族で家事・育児・介護などの分担を話し合うことから始めませんか?



男性のライフスタイルに関する意識調査より

「男性のライフスタイルに関する意識調査」は、平成29年度千葉市男女共同参画センター調査・研究事業として平成29年8月に千葉市に居住している20歳以上の3,000人(男女各1,500人)を対象に実施しました(有効回答率37.9%)。調査結果の詳細・概要版はホームページに掲載しています。また、報告書は千葉市男女共同参画センター情報資料センター及び市内図書館に所蔵されています。



男女共同参画センターの取組紹介 「パパカUP講座I~楽しくデコレーション寿司を作ろう!~」

日時 7月28日(土) 10:00~13:00

講師 千葉市食生活改善協議会(ヘルスメイト)のみなさん



子どもの夏休みを利用しての親子向けの料理講座を開催しました。子どもとふれあいながら、パパのやる気UPを目指しました。今回は「デコレーション寿司・ゆらゆらわかめのすまし汁・サイダーゼリー」の3品を作りました。

経験豊富な講師の指導の下、親子で連携して手際よく調理をし、にぎやかな雰囲気の中、試食まで楽しみました。

☆「受講生の感想」

- ●「親子で料理が出来て、とても楽しかった。家に帰ってからも、料理に取り組もうと思いました」
- 「やさしく丁寧に指導を頂き、楽しく時間を過ごせました。 ありがとうございました」

など楽しみつつも家事を進んでやってみようとする前向きなコメントを いただきました。

はん

「おとう飯始めよう」キャンペーン

内閣府では子育て世代の男性の家事・育児等への参画促進を目的として、「おとう飯始めよう」キャンペーンを実施しています。

「おとう飯始めよう」キャンペーン内閣府ホームページ:http://www.gender.go.jp/public/otouhan/



相談室よりご案内

困っていること、悩んでいること、ちょっと誰かに話したいことありませんか? 家庭や仕事、生き方や人間関係、心や体のことなど、相談員がお話を伺い、心の整理のお手伝いをします。 相談は無料です。又、相談内容の秘密は厳守いたします。

ハーモニー相談室(女性のための相談室)

★電話・面談での相談

- ●相談方法 電話相談、面談(初回は電話相談のみ)
- ●相談時間 火~金:10:00~20:00/±·日:10:00~16:00 一人一回50分程度·要予約
- ●予約方法 センター開館時間内に電話または窓口でご予約ください。
- ●お問い合わせ TEL 043-209-8771(事務室)

★グループ相談(女性対象)のご案内

毎月第3水曜日に、専門のカウンセラー同席のうえ、グループでの相談を行っています。他の方の体験やお話を聴きながら、自分の気持ちに目を向けてみましょう。詳細は事務室までお尋ねください。

〈午前のグループ 10:00~11:30〉

対象:パートナーとの関係で"何かがおかしい""これではいけない""自分を大切にしたい"と思っている女性。

〈午後のグループ 13:00~14:30〉

対象:家庭・職場・友人同士など人間関係にお困りの女性。

男性相談のご案内

家庭や仕事、生き方や人間関係、心や体の悩みなど、お気軽にご相談ください。男性相談員がお話を伺います。

- 専用電話 043-209-8773(予約はできません)
- ●相 談 日 毎週金曜日(祝日·年末年始はお休み)
- 時 間 18:30~20:30(一人一回20分程度)

マ成30年度 ちば男女・みらいフォーラム | 対話ってなんだろう? | 報告

日時 平成30年6月23日(土) 13:30~16:00

講師 米村 美奈さん(淑徳大学教授)、加賀美 幸子さん(名誉館長)

昨年度の「『聴く』ことから始める関係づくり」に引き続き、今年も対話形式のフォーラムを開催しました。今年度のテーマは「対話ってなんだろう?」でした。1月~2月に開催した「フォーラム実施講座~対話の力」受講者の有志による実行委員会で話し合いを重ね、事前準備や広報にも力を入れ、当日は年代も性別も様々な方にご参加頂きました。

前半の米村さんの講義では、対話とは、自分がどう生きるかを問われ

ているのだというお話しがあり、人との関係性の中で生きている自分を再認識しました。それを受けて、加賀美幸子名誉館長からは、さらに自然や宇宙との対話まで広くとらえたメッセージがありました。

後半のグループワークでは、初対面の皆さんが顔を寄せ合い、時に真剣に、時に楽しそうな笑い声をあげながらお互いの話を聞きあっていました。最後に各グループからの報告を共有し、気が付けばあっという間の2時間半でした。参加者からは、「様々な気づきがあった」、「色々な方と交流で来てよかった」、「少し自分に自信が持てた」、などの感想を頂きました。今後も千葉市男女共同参画センターは多様な方がお互いを認め合い、受け止めあえる土台となるような場を作っていけたらと思います。



お役立ち&くつろぎスペース

情報資料センター

どなたでも ご利用いただけます!

利用者カードをお作りしますので、 お名前・ご住所の確認できるもの (保険証など)をご持参ください。



ジェンダー研究を 継承する Inheriting Gender Studies 作業文本・伊藤むり・8

『ジェンダー研究を継承する』
一橋大学大学院社会学研究科先端課題叢書

佐藤文香編 伊藤るり編 人文書院 2017年 367.1シ

70代~80代を迎えているジェンダー研究のパイオニア21人に、20代を含む後継研究者たちがインタビュー。世代と研究分野を超えた対話と、先駆者たちが語るライフヒストリーが興味深い。日本ジェンダー研究の歴史そのものともいえる一冊。(K)

解決を変えとうの

『アカデミック・ハラスメントの解決』 大学の常識を問い直す

北仲千里著 横山美栄子著 寿郎社 2017年 377.1キ

大学という教育・研究機関でのハラスメントという特殊性が説明された一般向けの本。理系・文系といった学部による違いも興味深く、近年社会問題化している研究不正との関係にも触れられています。(N)

保育園は誰のもの 子どの権利と考える

著光院 亜紀

持機児童技策はとれていいのか 子とも毎日の時間に逃されていいのか 子とも毎日の時間に逃されていいのか 子とも毎日の時間に逃されていいのか

『保育園は誰のもの』

子どもの権利から考える岩波ブックレット

普光院亜紀著 岩波書店 2018年 369.42フ

待機児童問題が解消されない一方で、十分なスペースや人手不足の施設も増えている。そもそも保育園は誰のもの?誰のための「便利」?「子どもの権利条約」に立ち戻り、原点から問い直してくれる一冊。(T)



佐光紀子著 光文社 2017年 367.21サ

家事の「分担」「外注」「省略」に対する抵抗感はどこからくるのか?「家族」の歴史や海外事情を通して、今を生きる私たちの現実に即した「家事の再構築」を呼びかける本。(K)



『多様な性を生きる人のための防災ガイドブック』

性と人権ネットワーク ESTO 編・発行 2017 年 369.3タ

小冊子ながら用語の解説から当事者のための相談先まで、基本的な情報が掲載されている。 さまざまな立場の人に目を通してほしい、いざという時のヒントになる一冊。(K·I)



『東大留学生ディオンが見たニッポン』 岩波ジュニア新書

ディオン・ソ・ジェ・ティン著 2017 年 \ 302.1ソ

シンガポールから来た留学生、ディオンが母国と日本の様々な違いに驚いたり、戸惑いながらも、鋭い視点で書き上げた見聞録。(M)



『極上の孤独』幻冬舎新書

下重暁子著 幻冬舎 2018年 159シ

「孤独は、イコール悪」だというイメージが強いが、著者に言わせると、まわりに自分を合わせる くらいなら一人でいるほうが何倍も愉しく充実している。著者の体験的孤独の礼賛の書。(C·I)



『ある女の子のための犬のお話』 ダーチャ・マライーニ著

望月紀子訳 さかたきよこ画 未来社 2017年 973マ

小さな女の子に贈る個性豊かな犬や動物たちの物語。犬たちの命が人間の思惑に左右される不条理や、動物も人も、死を受容する過程を安易に操作されてよいわけではない、というような理念が静かに伝わってきます。(S)

こんなことができます!

インターネット端末



フィルタリングソフトが導入されています。印刷はできません。 時間制限有り。

子ども親子優先席



小学生以下の子どもと同伴者の ための優先席。資料を見たり、 絵本を読んだり…。

持ち込みPC用デスク



ご自身のパソコンをお使いになる方の席。電源が使えます。 時間制限有り。

閲覧席



調べ物など、様々な目的でご利 用いただいています。 時間制限有り。

お問合せは

千葉市男女共同参画センター 情報資料センター 電話209-8774 開館時間 9:00~21:00(日曜17:15まで)休館日 月・祝・年末年始

講座レビュー

◎女性のための健康講座Ⅰ「代謝を上げる生活習慣」

- 日時 平成30年5月30日・6月6日(水) 10:00~12:00
- 講師 川島 広江さん(川島助産院院長)



女性の体について再確認をし、日々の生活で活用できるツボ押し・マッサージ・呼吸法などを学びました。また東洋医学の考え方や補完代替医療に関する話も伺いました。「ジェンダー差別が無意識のストレス源で健康被害になる」という内容には「女性の体の事だけでなくジェンダーの話を聞く事ができてとてもためになった」「固定観念を捨て、自分らしさを見直そうと思った」などの感想が寄せられました。「代謝」や「ホルモン」「ジェンダー」に対する関心の高さがうかがえる講座になりました。

◎職場で役立つ!アサーティブトレーニング講座

- 日時 平成30年6月6日·13日·20日(水) 18:30~20:30
- 講師 渡辺 由美さん(特定非営利活動法人アサーティブジャパン専属講師)

「仕事を抱え込んでいるけれど、他の職員に頼めない」「つい仕事を引き受けてしまう」このような職場での悩みに対し、自分も相手も尊重しながら自分の考えや気持ちを確実に伝えるアサーティブを、講話や体験を通じて3回にわたり学びました。講座を終えた後の受講者からは「伝えることから始まることの大切さを学べました」「ちょっとした配慮の言葉を添えることでコミュニケーションが円滑に回るものなんだと実感しました」などのポジティブな感想を頂くことができました。参加者の方々が抱えていた職場や家庭での悩みや不安などの解消にも役立ったのではないでしょうか。



◎防災講座&ワークショップ 「知っておこう、やってみよう!避難所運営のイロハ」

日時 平成30年6月29日(金) 13:00~16:00

7月13日(金) 10:00~16:00

講師 浅野 幸子さん(減災と男女共同参画研修推進センター共同代表)



「男女共同参画」の視点から防災について理解を深めるともに、避難所での様々な課題について気づいて貰い、女性に対する暴力を防ぐための措置などを考えるきっかけとするために講座を実施しました。避難所の運営には女性の視点・参画が重要であることや災害時の女性に対する暴力等についても学習し、誰にとっても「安全・安心」な避難所であるために、男女が対等に意見を出し合うことの大切さを再認識することができました。また、図上訓練等では、グループに分かれ講師からの出題に対しても、活発な意見の交換が行われ、防災への関心の高さが感じられました。

ハーモニー推進事業者に登録してみませんか?



男性も女性も働きやすい職場環境づくりを推進している事業者の方、ハーモニー推進事業者(千葉市男女共同参画推進事業者)に登録し、働きやすさをPRしてみませんか?

対 象 市内に事務所又は事業所を有する企業、法人、協同組合等 ※営利・非営利は問いません。

登録要件 次に掲げる取組みのいずれかを行っている又は取組みを進めようとする事業者

(1)女性の職域拡大や登用のための積極的な取組み

(2)仕事と家庭の両立を支援するための積極的な取組みであって、その取組みが活用されていること

(3) その他男女共同参画による働きやすい職場づくりに向けた積極的な取組み

登録方法
申請書に必要事項を記入のうえ、男女共同参画課へご提出ください。

申請書は下記市ホームページからダウンロードすることができます。

登録すると… ①登録証と登録マークを交付します。

②市ホームページや情報誌などで事業者名や取組内容を掲載します。

現在登録されている80事業者のさまざまな取組みを、市ホームページで紹介しています。

千葉市 ハーモニー推進事業者

検索

民間企業のみなさまもご覧ください -市職員向けLGBTに関するガイドラインを作成しました~

千葉市では、

- ○平成26年にオリンピック憲章が改正され「性的指向による差別禁止」が加えられたこと
- ○平成32年に開催される「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」の会場都市であり、 多種多様な属性をもつ方々の来訪が見込まれること



などを踏まえ、市職員・関係者が正しい理解のもと状況に応じた適切な対応や考え方ができるよう、「LGBTを知りサポートするためのガイドライン ~誰もが自分らしく生きることを認め合う社会へ~」を作成しました。

ガイドラインには、LGBTの基礎知識のほか、場面ごとの適切な対応や考え方を掲載し、また、判例や、事前に 実施した職員の意識アンケートから実際の対応事例等を紹介しています。



内容

- 1. 必ず知っておきたいこと(性を構成する要素/LGBTとは)
- 2. 市民等への対応 (窓口や電話での対応等/公的証明 書類等の性別欄の取扱い)
- 3. 職場における対応 (職場での対応/福利厚生制度等)
- 4. 子どもへの配慮に係る対応(学校内の体制/教職員の理解のための取組み)

市職員や関係者を対象として作成したものですが、内容は、医療機関や民間企業の皆様にも参考としてもらうことを 想定し、市ホームページで公開しています。 千葉市 LGBT ガイドライン 検索

※皆様に対応などを強制するものではありません。参考としてご覧ください。

※LGBTとは、レズビアン(女性同性愛者)、ゲイ(男性同性愛者)、バイセクシュアル(両性愛者)、トランスジェンダー(性同一性障害などで、心と身体の性が一致しない人等)の頭文字をとった言葉で、性的少数者の総称の一つです。

【このページのお問い合わせ】千葉市男女共同参画課 TEL: 043-245-5060 FAX: 043-245-5539

は~もねっと登録団体 活動紹介コ

千葉市男女共同参画センターでは、男女共同参画社会実現に向けて学習・活動している団体・グループを支援す るため、交流や情報の発信・収集を目的に、は~もねっと登録を行っています。営利活動を目的としていたり、宗教の 布教や政党の支援を目的とした団体は、登録できません。

NPO法人お産子育て向上委員会

お産子育で向上委員会は、出産育児、教育、食・健康に関する 情報やサービスを提供するNPO法人です。事業の柱は中央区 で運営する助産院で、お産の取り上げや母乳育児相談、保健指 導を行っています。29年度からは千葉市の委託を受けて産後ケ ア事業も行っています。助産院に併設するイベントスペースで は、おしゃべり会や学習会、妊産婦向けの野菜料理試食会など も行っています。

また、ちば食育サポート企業に登録し、食生活の改善で健康 な社会を目指す活動も行っています。特に日本の伝統的な食文 化である和食の推進に力を入れており、子どもかんたん和食料 理教室や親子料理教室、食と健康講座などを定期的に開催して います。最近はシニア向けの骨盤を意識したヨガ教室や健康教 室なども積極的に開催し、より幅広い層に向けた健康啓発活動 を行っています。料理教室のボランティア募集中です。

連絡先

NPO法人お産子育て向上委員会 千葉市中央区矢作町423-2 電話043-239-6216 info@osan-koio.com



「千葉朗読サークル「わかば」

学生時代以来、「声を出して文学作品を読む」ということはな かなかできない体験です。

朗読の魅力はたくさんの本に出会えることだけではなく、声を 出して人前で表現することで脳が活性化され若々しさにつなが るようです。朗読指導の先生は「日本語のプロなんですから、普 段のように『語りかける語り口』で!」と指導して下さいますが、こ れがまた奥が深いのです。

サークル結成13年目で、現在40~80代男女13名で切磋琢 磨し、若葉区を中心に楽しく活動しています。レッスンは月2回、 発表会は年1、2回。「千葉市男女共同参画センターまつり」にも 参加しています。ぜひ聞きにいらして下さい。ボランティア活動 は、老人介護施設、視覚障碍者ワークホームへの訪問、自治会や 福祉団体のイベントへの参加など積極的に活動中です。これか らも「感動をお届けできる朗読」をめざしていきたいと思います。

連絡先 TEL:043-265-5310 (高木)



千葉市男女共同参画センター



公益財団法人千葉市文化振興財団 (ハーモニープラザ管理運営共同事業体構成団体)

情報誌みらい Vol.37 2018年秋号 行/平成30年9月 編集・発行/千葉市男女共同参画センター

T260-0844

千葉市中央区千葉寺町1208-2 千葉市ハーモニープラザ内 電話:043-209-8771 FAX:043-209-8776

HP:http://www.chp.or.jp

【開館時間】火~土曜日9:00~21:00/日曜日 9:00~17:15

【休館日】月曜日、祝日、年末年始



アクセスの案内

電車利用の場合

• 京成電鉄千原線「千葉寺駅」下車、徒歩6分

バス利用の場合

- ・JR千葉駅東口2番バス乗り場から千葉中央バス (県庁・星久喜台経由)「千葉リハビリセンター行」「誉田駅行」「鎌取駅行」 「大宮団地行」等に乗車し、「ハーモニープラザ」下車(1時間に6~8本)・JR蘇我駅東口2番バス乗り場から「大学病院行」に乗車し、「ハーモニープラザ」下車(1時間に2~3本)

※駐車場に限りがあります。ご来館の際は、公共交通機関をご利用ください。